資料1

中津市総合計画
「なかつ安心・元気・未来プラン2017」
（2022改訂版）
進捗状況

【プランの全体像イメージ】

安心づくり

- 医療・保健の充実
- 高齢者福祉と活躍の場づくり
- 子ども・子育て支援の充実
- 障がい者の自立支援
- 地域コミュニティの活性化
- 災害に強い安全なまちづくり
- 安心して暮らせるまちづくり

元気づくり

- 企業誘致と地場企業の育成
- 一次産業振興・六次産業化
- 山国川上下流域を結ぶ観光振興
- 移住促進
- まちのにぎわいづくり
- 文化・スポーツの振興

未来づくり

- 学びたい教育のまちづくり
- 生涯学習・産業教育の推進
- 環境の保全
- インフラ整備・維持

参加・連携・結集

- 市民との対話
- あらゆる主体との連携

暮らし満足ナンバーワンのまち中津

施策の進捗状況 （令和5年度末時点）

◆計画記載の施策(62項目)についての評価状況 （A～Eの5段階評価）

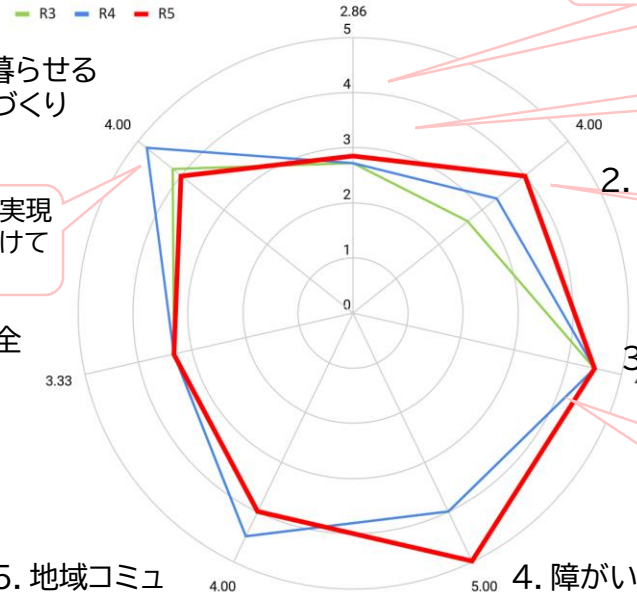
	評価目安	安心	元気	未来	計画推進	計	参考 R4
A	100%以上	8	6	6	0	20	20
B	75～99%	5	3	7	2	17	17
C	50～74%	6	2	3	1	12	12
D	25～49%	2	2	2	0	6	9
E	～24%	2	3	2	0	7	4
計		23	16	20	3	62	62

評価B以上の施策は
60%

【D】
健康づくりの推進①
・乳幼児健診受診率
スポーツの振興
・イベント、施設利用者数
魅力ある都市景観の創造・保全
・街並み景観整備事業の活用件数
学校給食の充実
・衛生研究会、講習会の回数
・地産地消食材（市内産野菜）の使用割合

【E】
観光の振興
・宿泊客数、観光入込客数
森林の公益的機能維持
・林地崩壊対策事業個所
・森林環境譲与税を活用した森林整備面積

安心づくり



❶ 乳幼児健診の受診率低(評価D)

❷ 食育活動の減少(評価E)

❸ 高齢者の社会参加の機会減少
➡心身の生活機能の低下

❹ 世界情勢による物価高騰
➡子育て世帯の負担増

❺ 男女共同参画社会の実現
➡女性登用率増に向けての取組

◆主な成果指標

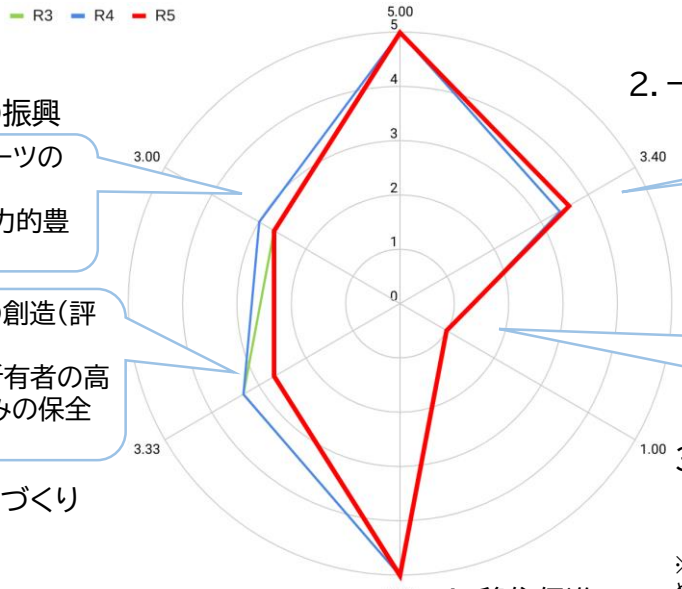
※白抜き●数字と「課題と対応のまとめ」の番号が対応します。

指標名	基準値	H30	R1	R2	R3	R4	R5	目標値(2026年)
1.特定健診実施率	34.2%	35.8%	36.2%	28.6%	33.2%	33.2%	33.2%	60%
2.元気！いきいき☆週一体操教室の実施地区数	6ヶ所	32ヶ所	41ヶ所	45ヶ所	51ヶ所	53ヶ所	58ヶ所	100ヶ所
3.合計特殊出生率	1.9	1.95	1.87	1.81	1.80	1.76	1.69	1.89
4.障がい者法定雇用率達成企業	61.7%	60.7%	63.0%	61.0%	63.5%	67.2%	69.5%	70.0%
5.住民型有償サービス設置数	5ヶ所	9ヶ所	10ヶ所	10ヶ所	10ヶ所	10ヶ所	11ヶ所	15ヶ所
6.自主防災組織防災訓練等実施率	26%	—	—	26%(基準値)	21.4%	54.4%	45.0%	100%
7.刑法犯認知件数	507	—	294	—	298	262	300	250

◆主な取り組み実績・トピックス

- 空き家バンク制度の市内全域への拡充(令和5年4月)
- 中山間地域活性化支援事業補助金の創設(令和5年6月)
- 子育て世帯への物価高騰支援(学校・保育施設の給食費第2子以降無償)
- 耶馬溪コミュニティーセンターオープン(令和6年10月)
- 人権尊重、男女共同参画の講演会開催(令和5年11月・令和6年1月)
- 防災の専門人材として「防災危機管理監」を採用(令和5年9月)
- 「なかつジュニア防災リーダー」の養成(令和5年 33名認定)
- 避難所運営の充実(令和6年度 ペット同伴者専用避難スペース設置、入退所管理アプリ試行)
- 「中津市外国人総合相談センター」オープン(令和5年12月)

元気づくり



⑥ 市内事業者の再活性化

⑦ 観光入込客数の低下（評価E）
➡地域経済低迷の懸念

⑧ 魅力ある都市景観の創造（評価D）
➡建物の老朽化や所有者の高齢化により、まちなみの保全維持困難

⑨ 文化芸術活動・スポーツの機会減少（評価D）
➡市民の精神的・体力的豊かさ低下の懸念

※白抜き●数字と「課題と対応のまとめ」の番号が対応します。

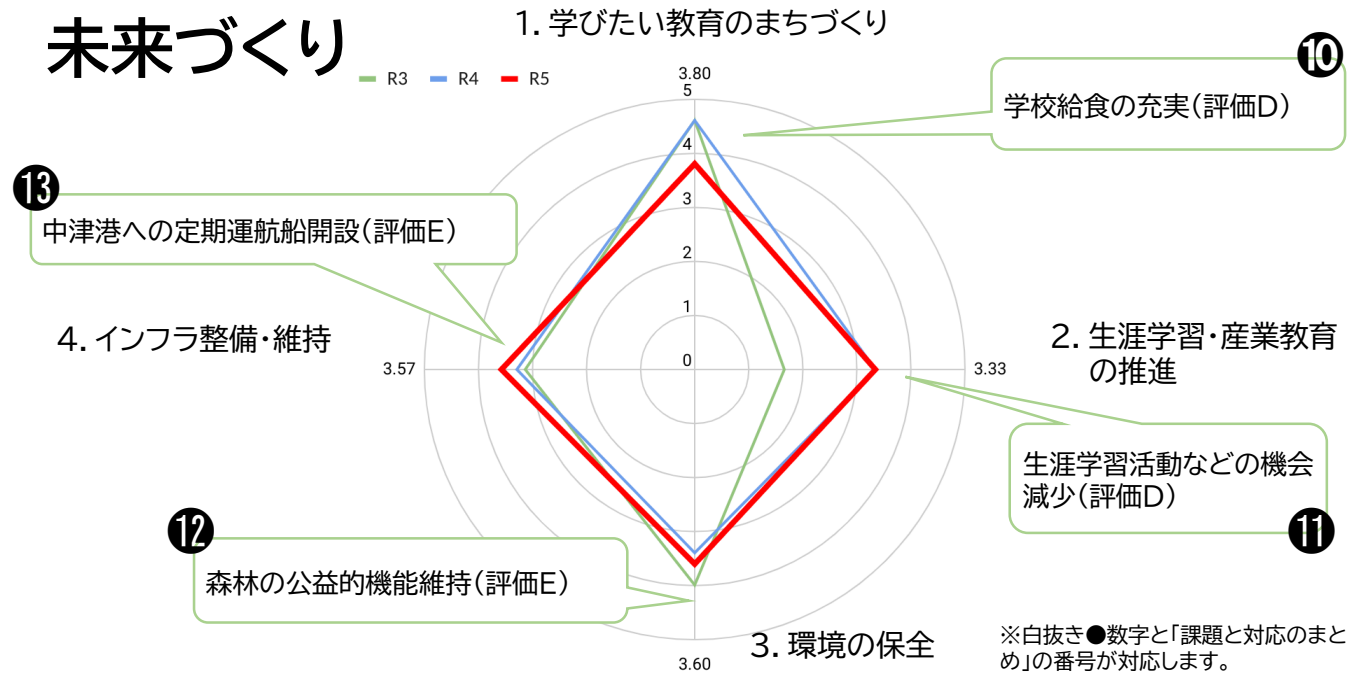
◆主な成果指標

指標名	基準値	H30	R1	R2	R3	R4	R5	目標値（2026年）
1.誘致企業数（累計）	（累計）—	37件	49件	59件	68件	77件	86件	60件
2.再造林面積	21.7ha/年	29.1ha/年	26.8ha/年	15.2ha/年	30.5ha/年	15.78ha/年	35.8ha/年	32.5ha/年
3.観光入込客数	約464万人	約464万人	約410万人	約282万人	約330万人	約340万人	約294万人	約467万人
4.中津市の移住支援制度を利用した市外からの移住者数（累計）	78人	—	167人	—	226人	252人	298人	350人
5.コミュニティ施設の運営や操業等による空き店舗活用数	（累計）—	3件	3件	5件	6件	8件	10件	20件
6.歴史・文化施設の年間利用者数	13,000人	17,831人	43,506人	30,419人	35,460人	48,663人	55,463人	48,000人

◆主な取り組み実績・トピックス

- 企業立地の好調維持、地場中小企業の増設堅調
- なかつ6次産業推奨品39品（令和6年9月現在）
- 「やばすぽ」B＆G海洋センターとして全国初の宿泊営業開始（令和5年4月）
- やばけい博覧会（やばはく）の実施（春・秋）
- 「不滅の福澤プロジェクト」集大成～中津駅ラッピング・肖像看板設置、各種企画展・講演会開催、一万円札引継式（令和6年7月）、市民ミュージカル（令和6年10月）
- 新型コロナが感染症法上5類へ移行、各種イベント等の再開や人流の活発化（令和5年5月）
- クルーズ船「にっぽん丸」が中津港へ寄港（令和5年11月、令和6年10月）
- 物価高騰支援（がんばる中小企業者等応援金、中津市プレミアム商品券など）
- ダイハツ九州スポーツパーク大貞スケートボードエリア　グランドオープン（令和5年7月）

未来づくり



※白抜き●数字と「課題と対応のまとめ」の番号が対応します。

◆主な成果指標

指標名		基準値	H30	R1	R2	R3	R4	R5	目標値（2026年）
1.学力調査	小学校6年（国語・算数）全国平均以上の学校数	—	—	16/21校	実施なし	13/20校	11/21校	8/21校	全ての小中学校で全国平均以上
	中学校3年（国語・数学）全国平均以上の学校数	—	—	5/10校	実施なし	6/10校	5/10校	3/10校	
2.ふるさと学習参加者数【青少年対象】（のべ人数）		249人	258人	314人	229人	180人	191人	202人	280人
3.ごみ排出量		32,878t	31,085t	30,877t	30,943t	28,984t	28,092t	25,918t	24,204t
4.マイナンバーカードの交付枚数		5,000枚	11,330枚	13,812枚	25,187枚	38,601枚	58,205枚	67,541枚	80,000枚

◆主な取り組み実績・トピックス

- 脱炭素社会推進事業補助金（太陽光発電設備・蓄電池、EV）を創設（令和5年9月）
- デジタル化の推進～オンライン手続きを大幅に拡大（R3～R4：約700、R5：約1,350）
- 中津日田道路：田口IC～青の洞門・羅漢寺IC間の開通（令和6年3月）
- 立地適正化計画策定・施行（令和5年3月・4月）
- 「学びの里なかつ推進宣言条例」制定（令和6年9月）

計画の推進（参加・連携・結集）

◆主な取り組み実績・トピックス

- ゆめタウン中津、アクサ生命保険、日本文理大学と新たに包括連携協定を締結
- 味の素、APUと連携した産官学民連携型サーキュラーエコノミー実証実験を実施
- SoftBankとの協働による高校生体験プログラム「CREATIVE CAMP」開催（令和5年8月）
- 大学と連携した地域課題解決（おおいた地域連携プラットフォーム）
- 企業版ふるさと納税5企業（㈱KOTANI等）